

令和5年度まちづくり座談会における質問・要望事項と回答

■蚕桑地区：12月21日（木）午後7時～8時30分

町からのテーマ 【ふるさと森林公園再整備について】

《質疑応答》

Q.再整備に係るコストはどのぐらいになるのか。

A.（商工観光課長）どこをどのように回収していくというものはまだ全て白紙の状態でございまして、財産費用については積算していないというのが正直なところでございます。それから、運営に係るコストという部分につきましては指定管理ということで、公園全体の管理と温泉施設の管理の部分については、指定管理ということで、年間5,200万円ほどの委託料を支払いをすることになります。ただ、宿泊料ですとか、宴会料につきましては、新たな指定管理者の方がその収入等で賄って運営をしていただくというようなイメージでございます。

Q.令和6年度からの運営と聞いたが、コスト等白紙で大丈夫なのか。

A.（商工観光課長）新たな指定管理者の意見を取り入れながら方向性を出しということで進めています。ですので、現在の施設をそのまま使っていただいてまずは運営していただく、その中でご意見をいただきながら方向性を出して、運営しながら再設備をしていくというようなイメージでございまして、まだ再設備自体は来年から行うわけではございません。

Q.パークゴルフ場のトイレが壊れているが直す予定はあるか。

A.（商工観光課長）再整備計画の中で、そのあたりも含めて対応していきたいと思えます。

Q.熊の生息頭数はどのぐらいか、また捕獲頭数はどのぐらいであったか。

A.（農林課長）生息頭数ですが正確な数字としては今日はお答えできないので申し訳ございません。今年度の捕獲頭数につきましてはですが、11月末までの時点で有害捕獲した当数が5頭です。罠などを31か所設置したが、結果的に5頭しか確保できなかったところでございます。